

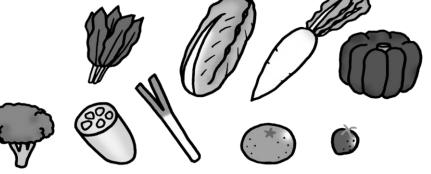
令和5年11月30日 北区立浮間小学校 校 長 宮﨑 史隆 栄養士 坂本 佳世子

今年もいよいよ最後の月になります。朝夕冷え込むようになり、体調を崩したり、かぜをひいたりする人が増える時期です。水道の水が冷たくなってきますが、食事の前には、しっかり手を洗いましょう。また、苦手な食べ物にもチャレンジし、十分な睡眠をとり、元気いっぱい体を動かしましょう。

12月の給食目標 公民的你在你是150%。

文夫な体を作るためには、いろいろな食べ物を食べることが大切です。 特に寒くなるこれからの時期は、体の抵抗力を高めるビタミン、体を作るもとになるたんぱく質をしゅうぶん 体を温めてくれる脂質も上手に活用しましょう。

野菜や果物でかぜに 負けない抵抗力を つけよう! (ビタミンA、C)



おかずをしっかり食べて体力を つけよう!(たんぱく質)





ぽかぽか、体を温めよう!(脂質)



※少ない量で効率よく体を温めてくれます。 ただしとりすぎには注意しましょう。

「ん」がつくものを食べると「違」を停びこめるとされています。「ん」が2問つく食べ物は特にえんぎがいいと言われています。

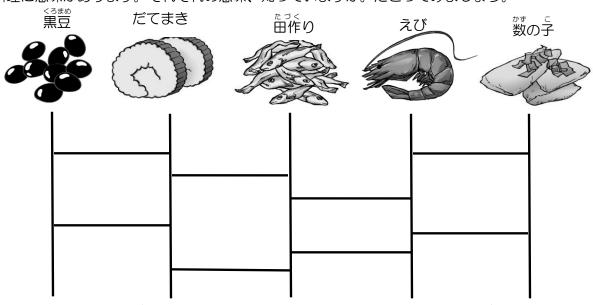


夏にとれて、愛まで保存できるかぼちゃは、昔の人にとって寒い愛をのりこえる栄養になっていたそうです。



ゆずは、冬に筍を迎えます。 著りが強く、悪いものを追い払う分があると できえられていたそうです。また、一様が 監まる効果もあるそうです。

おせち料理は1年の豊作、家族の健康などを祈り食べるお祝い料理です。ひとつひとつの りょうり 料理に意味があります。それぞれの意味、知っていますか。たどってみましょう。



作物がたくさんとれますように・・

愛っていたので)

慢生きできま すように・・ (腰が曲がるまで 健康に) 知識が増える すように・・ (負た首が馨物に 似ているので)

えま 子宝 に 恵 ま れ
・・ ますように・・
物に (節がたくさんある) ので) ので)

がまれ 元気に働けまうに・・ すように・・ くさんある (「まめ」はもともと 「健康」を意味 する言葉)